



## わたしと憲法 第6話

### “日本国憲法の 前文を読み感動”



名北支部  
杉崎 伊津子

私は憲法と同じ年に生まれました。公務員として憲法25条が具体化された医療・年金制度の職場に在職し、仕事をしてきました。だから憲法は私にとってはことのほか身近なものです。

この25条の「健康で文化的な最低限度の生活」との表現はとっても好きです。

この生活の基準は「生活保護基準」に具体化されています。

昨年、政府はこの基準を引き下げました。そのことは国民の「健康で文化的な水準」が下げられたことになり、許せません。

日本国憲法前文の格調の高い文章を読むたびに感動します。

憲法は夢ではなく理想です。一日も早く憲法とおりの暮らしを実現したいものです。

